2026年11月11日

各　位

会　　社　　名　昭栄薬品株式会社
代　表　者　名　代表取締役社長　藤原 佐一郎
（コード番号：3537　東証スタンダード）
問　合　せ　先　常務取締役財務本部長　成瀬 幸次
電 話 番 号　０６－６２６２－２７０７

通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は最近の業績動向等を踏まえ、2026年５月14日に公表しました2027年３月期通期連結業績予想及び2027年３月期配当予想値を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

１．通期連結業績予想の修正について

2027年３月期通期連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	27,267	441	629	437	127.81
今回予想（B）	30,149	686	854	588	171.55
増減額（B－A）	2,881	245	225	150	―
増減率（%）	10.6	55.6	35.8	34.4	―
（参考）前期実績（2026年３月期）	26,921	504	725	557	162.92

修正の理由

当第２四半期連結累計期間において、化学品事業では、中東情勢を背景とした供給リスクへの対応に伴い国内主要取引先からの受注が増加しました。また、天然油脂（パーム油）相場が高値推移するなか、販売価格への適切な価格転嫁を進めたことにより、売上高及び利益は当初予想を上回りました。さらに、子会社である昭栄祥（上海）貿易有限公司及びSHOEI TRADING（THAILAND）CO., LTD.の業績も好調となり、日用品事業及び土木建設資材事業においても堅調な販売状況が継続したことから、当第２四半期連結累計期間の業績は前年同期を大幅に上回る結果となりました。

第３四半期以降につきましても、中東情勢をめぐる地政学リスクや原材料価格の変動、為替相場の動向など先行き不透明な要因はあるものの、足元の受注状況及び当第２四半期までの業績進捗を総合的に勘案した結果、2026年５月14日に公表した2027年３月期通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

この結果、通期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回り、売上高、営業利益、経常利益については過去最高を更新する見込みとなりました。

２．配当予想の修正について

2027 年３月期 配当予想の修正

	年間配当金		
	第２四半期末	期末	年間
前回予想 （2026 年５月 14 日発表）	円 銭 ―	円 銭 41.00	円 銭 41.00
今回修正予想	―	**43.00**	**43.00**
当期実績	0.00	―	―
前期実績 （2026 年３月期）	0.00	46.00 （普通配当　41 円） （上場 10 周年記念配当　5円）	46.00 （普通配当　41 円） （上場 10 周年記念配当　5円）

修正の理由

当社は、長期的な視野に立ち、業績の向上に努めるとともに将来の事業展開のために必要な内部留保を確保しつつ、普通配当については株主の皆様に安定した配当（累進配当）を継続して実施していくことを基本方針とし、過年度における１株当たり配当額を基礎に、親会社株主に帰属する当期純利益に対して 25%以上の配当性向を目標としております。

当社の期末配当金は基本方針に基づき、１株当たり 41 円を予想していましたが、上記の通期連結業績予想の修正のとおり、親会社株主に帰属する当期純利益が当初予想を上回ることが見込まれることから、１株当たり配当予想を 43 円に増額修正することといたしました。これにより、2027 年３月期の１株当たり年間配当金は、43 円となり、配当性向は 25.1%となる予定であります。なお、本件につきましては 2027 年６月下旬開催予定の第 67 期定時株主総会に付議し、決議をもって正式に決定するものです。

注意事項

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上